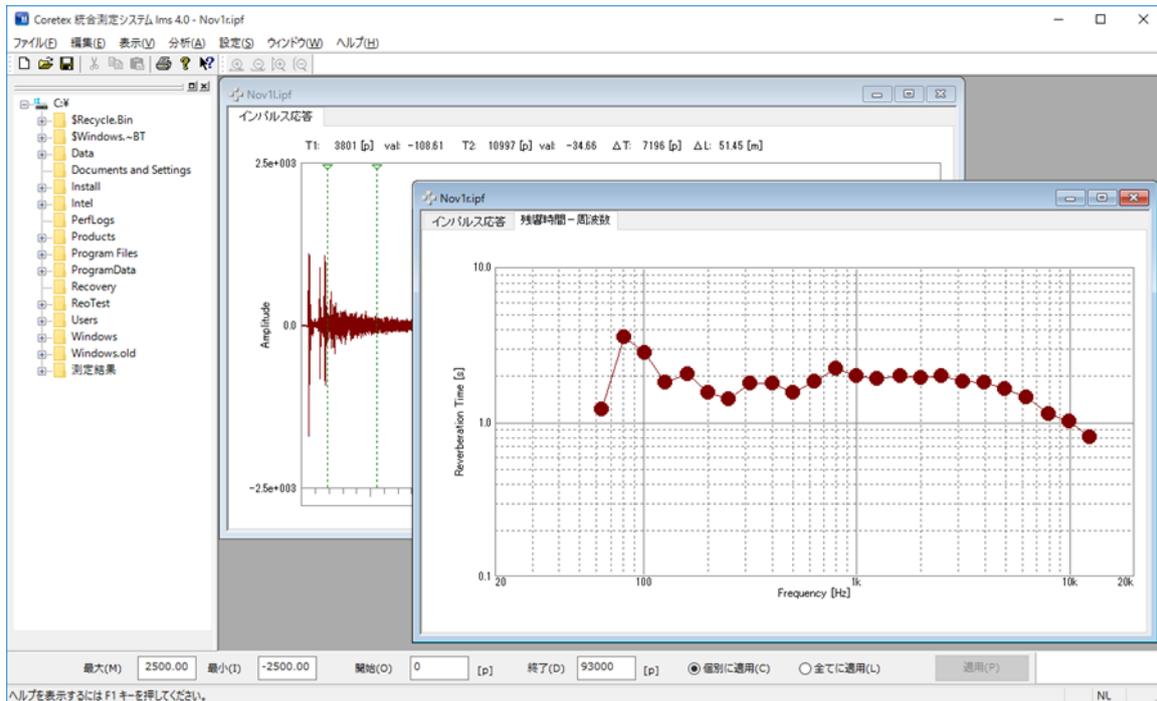


M 系列信号・各種スイープ信号による音響測定の実定版

Windows10 対応



■ 特徴 ■

- Windows 10, 8, 7対応 (32,64bit版対応)
- 音場のインパルス応答を高速に算出
- M系列信号/スイープ信号切替え
- リニア・2次・ログスイープ選択可
- 同期加算による高精度測定
- オクターブバンド・1/3オクターブバンド残響時間分析など多様な分析機能
- より洗練された操作性
- プレゼンテーション資料作成支援

本製品は M 系列信号やスイープ信号を用い、高速に系のインパルス応答を測定するシステムです。

インパルス応答測定にあたっては、相互相関技術を利用し、短時間で高S/Nの測定を可能にします。測定信号には M 系列信号のほか、リニアスイープ、2次スイープ、ログスイープから選択できます。最大スイープ信号長は従来の 128k 点から 256k 点まで拡張されました。

また、最大で 1024k (サンプリングレート 48kHz で約 20 秒) のインパルス応答が測定できますので、各種音響機器はもちろんのこと、スタジオ、コントロールルームから大ホールの音響測定まで、あらゆる音響計測分野をカバーします。特に、同期加算機能を備えており、S/N の悪い測定環境でも高精度の測定が行えます。

さらに残響カーブ、残響時間 (オクターブおよび 1/3 オクターブバンド)、明瞭度を予測する RASTI、周波数特性の 2 次元表示、3 次元表示、オクターブバンド分析などの豊富な分析機能を備えています。測定や分析結果は、メタファイルとして、ワープロソフトやプレゼンテーションソフト等にコピーできますから、プレゼンテーション資料作成や報告書作成が非常に簡単になります。従来版に比べ OS 依存の少ない精密なメタファイル描画が可能となりました。さらにデータのフォーマットを公開しておりますので、測定結果を Matlab など読込み自由に追加分析することも可能です。

■本システムに含まれるもの

- 1) USB Data Acquisition device CTX-UD112/4
 - 2) 専用ソフトウェア/デバイスドライバ
 - 3) 取扱説明書
- *なお、有償の技術サポートも別途ご用意しております

◆インパルス応答測定機能

- 1) 測定チャンネル 2チャンネル (CTX-UD112)
4チャンネル (CTX-UD114)
- 2) A/D、D/A 分解能 16bit
- 3) 算出結果のデータ型 32bit 浮動小数点型
- 4) サンプリング周波数 44.1kHz または 48kHz
- 5) インパルス応答長 64k ~ 1024k ポイント
- 6) 測定信号出力 CTX-UD-112/4 アナログ出力

◆分析機能

- 1) 残響特性 オクターブ・1/3 オクターブ
- 2) 残響時間周波数特性 オクターブ・1/3 オクターブ
- 2) エコータイムパターン オクターブ・1/3 オクターブ
- 3) 周波数分析 周波数-振幅(位相) 特性
オクターブ・1/3 オクターブ
バンド分析
- 4) ショートタイムスペクトル
- 5) エナジータイム特性
- 6) 明瞭度 RASTI

■動作環境

- Windows Windows 10、8、7 (32、64bit 版対応)
- CPU 動作クロック 1GHz 以上を推奨
- メモリ 3Gbyte 以上
- 空きHD容量 300Mbyte 以上

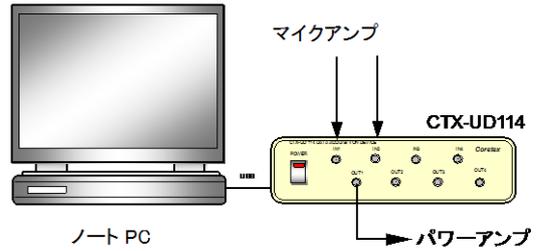
■CTX-UD112/114仕様

- 1) PC との接続 USB2.0 (フルスピード仕様)
- 2) アナログ入出力コネクタ BNC
- 3) アナログ入出力レベル ラインレベル (1 Vrms)

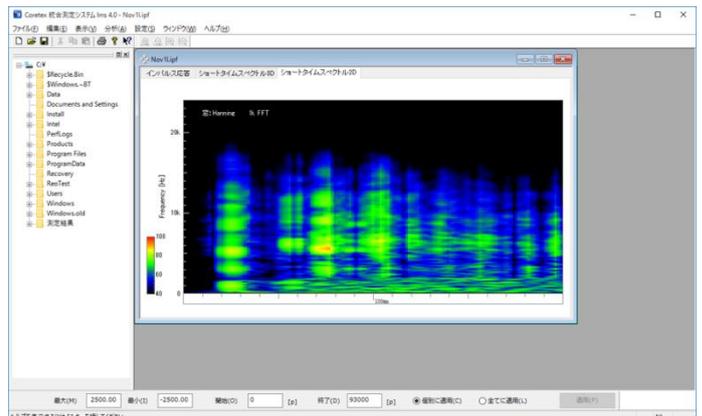
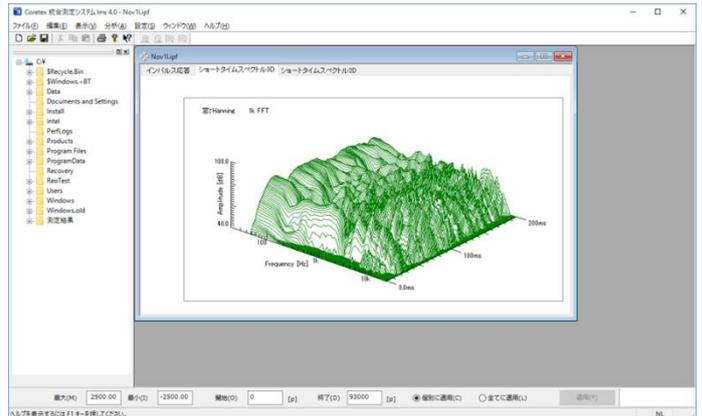
■関連製品(別売)

ISA 3.0 分析ソフトウェア(予定)
STIやIACCなど、より高度な分析を可能にします。
複数のインパルス応答から残響時間一周波数特性を求め、統計処理することも可能です。

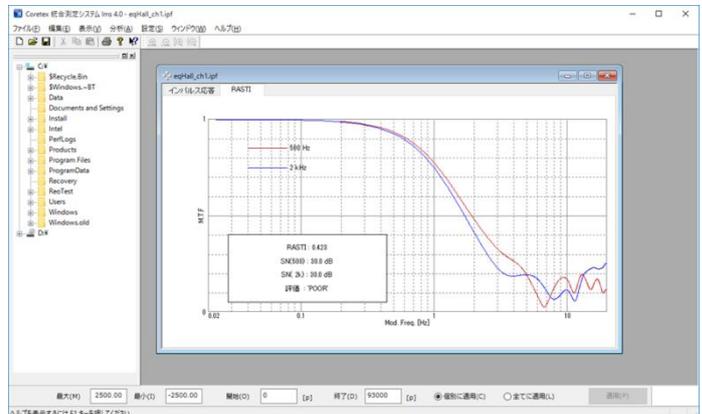
WaveConvolver 3.0
インパルス応答とwavファイル(楽音)のコンボリューション演算を計算しながら出力が可能ですので、スピーチや様々な種類の音楽信号で聴感評価や確認を行うことができます。



測定システムの構成例



ショートタイムスペクトル分析例



RASTI分析例